

合併問題

江府町との合併勉強会に参加

県内の市町村合併の情勢は、新聞等の報道で紹介されているとおりですが、西部地区の合併問題をめぐっては、境港が単独存続を決定。中山・名和・大山の3町と西伯・会見の2町は、合併協議会を設置。米子市と淀江町も合併協議会設置へ。岸本・溝口は2町合併を決定。日南町は単独を表明するなど合併問題も大詰めを迎えています。

広報「ひの」でも市町村合併問題につきましましては、お伝えしてきましたが、今回は、現在までの市町村合併の動向を紹介します。

日野町は江府町との合併勉強会に参加

市町村合併についての状況は、溝口町が岸本町との合併を決められたことで、日南町は、2月28日、単独存続の考えを明らかにされました。

日野町は「財政推移、人口減少などから単町での存続は厳しい」と判断しています。

江府町は、3月3日、町議会合併特別委員会を開き、「日野町とさまざまな面で比較し検討する必要がある」との理由により2町での合併勉強会の設立を提案されました。

これを受け、日野町は、3月10日、町議会合併問題調査特別委員会を開き、江府町から提案のあった勉強会参加を

協議しました。

以降は、今までの合併に対する各市町村の動向を紹介します。

合同意見交換会での結論は出ず

合併の枠組みを考えようと、昨年11月6日、日野町で、日野郡4町の町長などの執行部と議会の約30人が出席し、第1回市町村合併の合同意見交換会が開かれました。

意見交換会では、枠組みに対してそれぞれの町の考えが出されました。日野町は、歴史的、文化的にもつながりが深い郡内4町。日南町は、県西部一円か米子、境港を含めた日野川流域。江府町は郡内4町が足並みをそろえて日野

川流域。溝口町は、住民意向調査の結果を踏まえ、岸本の最終方針を見極めて方向を出したいとの考えから、日野郡がまとまってという合併には難色を示され、この日は枠組みの結論は出ませんでした。

溝口町は岸本町との枠組みを最優先

日野郡4町の執行部・議会合同の第2回意見交換会が、12月6日、溝口町で開かれました。

溝口町は「岸本町との合併を最優先し、米子市などを含む広域合併は、現段階では話し合っていない」。日野町は「郡内4町の合併が難しいならば、郡内3町で合併の任意協議会あるいは勉強会を立ち

上げてはどうか」。日南町は「合併を考えるなら広域合併3町合併は視野になく単独でいかざるを得ない」。江府町は「日野郡がまとまって広域合併を」とそれぞれの考え方が出されました。

この日は、溝口町が岸本町との2町合併を最優先という方針をあらためて示されたため、日野町、日南町、江府町は、今後、郡内4町合併の可能性を残しながら、合併について状況分析をする会を開くことが決められました。

足並みをそろえて行動 溝口町に再度申し入れ

日南、日野、江府町の日野郡3町の町長は、12月19日、日南町で、市町村合併につい